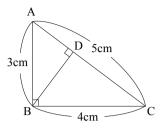
塾技 48 回転体 ~立体図形~

(問題) 右の図のような3辺の長さがAB = 3cm, BC = 4cm,

CA = 5cm の直角三角形 ABC があります。

- (1) 点 B から辺 CA に引いた垂線BD の長さは何 cm ですか。
- (2) この三角形を直線 AB のまわりに1回転してできる立体と, 直線 BC のまわりに1回転してできる立体と,直線 CA のま わりに1回転してできる立体を作ります。3つの立体の体積



について、最も大きいものと最も小さいものの差は何 cm^3 になりますか。ただし、円周率は 3.14 とします。 (早稲田中) 🚇

図 1

解答らん

(問題) ② 図 1 の三角形 ABC は、辺 AC が 6cm A の直角二等辺三角形です。次の問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

注意 円すいの体積は、(底面積)×(高さ)÷3で 求めることができます。

- (1) 三角形 ABC を,辺 AC の周りに 1 回転して できる立体の体積は何 cm^3 ですか。
- (2) 図2のように、点Cを通り、辺ACに垂直な直線 l を考えます。このとき、三角形ABCを、直線 l の周りに1回転してできる立体の体積は何 cm³ですか。

В

図 2

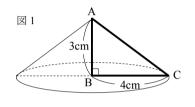
解答らん

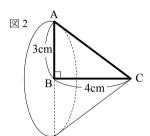
(1) **1** 塾技 30 **1** より, 三角形 ABC の底辺と高さを変えて面積を 2 通りに表せばよい。 BC を底辺、AB を高さと考えると、三角形 ABC の面積は、 $4 \times 3 \div 2 = 6 \text{ (cm}^2 \text{)}$ とわかる。 一方、ACを底辺、BDを高さと考えても面積は変わらないので、

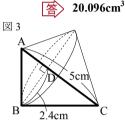
 $5 \times BD \div 2 = 6$ $BD = 6 \times 2 \div 5 = 2.4$ (cm)

答 2.4cm

(2) 図 1 より、AB のまわりに 1 回転してできる立体の体積は、 $4\times4\times3.14\times3\times\frac{1}{2}=16\times3.14$ (cm³) 図 2 より、BC のまわりに 1 回転してできる立体の体積は、 $3\times3\times3.14\times4\times\frac{1}{2}=12\times3.14$ (cm³) 図 3 より、CA のまわりに 1 回転してできる立体の体積は、 $2.4 \times 2.4 \times 3.14 \times 5 \times \frac{1}{3} = 9.6 \times 3.14 (cm^3)$ 以上より、求める体積は、 $16 \times 3.14 - 9.6 \times 3.14 = (16 - 9.6) \times 3.14 = 6.4 \times 3.14 = 20.096 (cm³)$







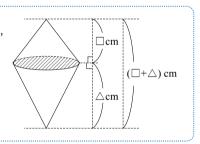
※の説明

右の図のように、底面積が等しい2つの円すいを、 上下2つはり合わせた形の立体の体積は、

高さをひとまとめにして,

底面積×(\square + \triangle)× $\frac{1}{2}$

で求めることができる。



(解)2

(1) 右の図のように点 D を考える。三角形 ABD は直角二等辺三角形となるので、A

$$BD = AD = AC \div 2 = 6 \div 2 = 3$$
 (cm)

問題①の※より、求める立体の体積は、

$$3 \times 3 \times 3.14 \times 6 \times \frac{1}{3} = 18 \times 3.14 = 56.52 \text{ (cm}^3\text{)}$$
 56.52 cm³



(2) 右の図のように点 O を考えると、求める立体の体積は、 三角形 AOC を回転させたときにできる円すいの体積から、 三角形 BOC を回転させたときにできる立体の体積を引けば よいことがわかる。ここで、三角形 BOC を回転させたとき にできる立体の体積は、(1)の体積と等しくなるので、

$$6 \times 6 \times 3.14 \times 6 \times \frac{1}{3} - 18 \times 3.14$$

$$=(72-18)\times3.14$$

$$= 54 \times 3.14 = 169.56 \text{ (cm}^3\text{)}$$



答 169.56cm³

